

「東北の月」試写会とレセプション (2015.12. 4)

2011.3.11.東日本大震災発生。その直後、カナダの映画監督・リンダさん (Linda Ohama) は「キルト・メッセージ」作りを世界に呼びかけました。更に岩手・宮城・福島の被災地を巡り、津波や原発事故で家族や財産など生活の糧を失った多くの人々を励まされました。そこで見た被災地の惨状と被災者の生活を記録映画「東北の新月」として完成させました。リンダさんの被災地訪問や映画作りは、すべてボランティアの支援で行われました。リンダさんの日本での活動拠点となった尾道の皆さんをはじめ、日本全国からそして世界の国々からたくさんの温かい支援がありました。上映会当日は「東北の新月」に登場された方やリンダさんを支えているボランティアの皆さんが参集し映画を鑑賞しました。GOZAINからは4名が参加しました。



初上映会は 2016.3.20 メディアテークで行われます。



小笠原さんが映画監督リンダさんの挨拶などを通訳



映画製作に関係された方々の紹介



試写会が終わり GOZAIN メンバーとの交流



レセプションの様子



GOZAIN メンバーとの記念写真

